

2025年 8 月27 日

各 位

会 社 名 フュージョン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 卓也
コード番号：3977 札証アンビシャス
問 合 せ 先 専務取締役 安田 真
(TEL. 011-271-8055)

「TOPPAN BIZ」に当社サービス『顧客ロイヤルティ可視化サービス』 が掲載されました

TOPPAN 株式会社（以下、TOPPAN）が提供する統合ポータルサイト「TOPPAN BIZ」に当社サービス『顧客ロイヤルティ可視化サービス』が掲載されました。『顧客ロイヤルティ可視化サービス』は、Insight Scope Laboratory（以下、IS ラボ）との業務提携によって実現した顧客の心理ロイヤルティを定量的に可視化できるサービスです。

<https://solution.toppan.co.jp/bx/service/customerloyalty.html>

■ 『顧客ロイヤルティ可視化サービス』とは

市場が成熟し新規顧客獲得が困難になる中、企業の成長には LTV（顧客生涯価値）の向上が不可欠です。しかし、多様化する顧客の価値観や評価の背景を、従来のデータだけで把握するのは困難です。本サービスにより、顧客ロイヤルティとその心理的要因を可視化。新しい顧客理解によって顧客とのエンゲージメントを深め、LTV 向上に繋がります。

本サービスの特徴

【特徴 1】科学的な CRM マネジメントを実現

顧客ロイヤルティを構造化・定量化することで、LTV への収益貢献度までを考慮した深い考察が可能に。経験則に頼るのではなく、数値に基づいた科学的なマネジメントを実現します。

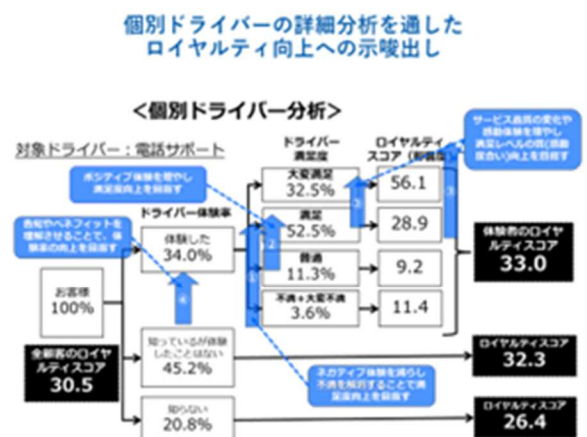
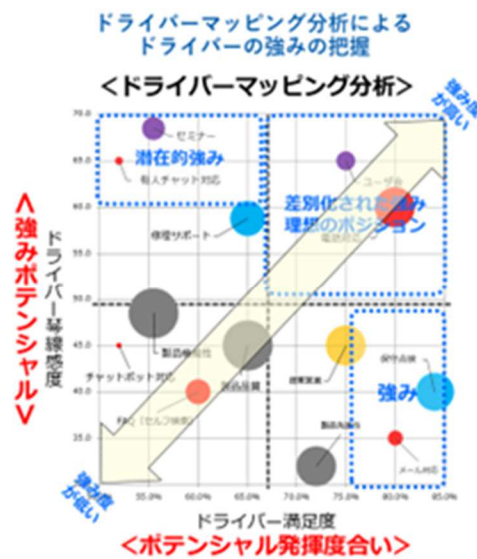
【特徴 2】改善の“優先順位”が明確になる

分析結果から、自社の提供価値における「強み」と「弱み」が明確になります。顧客ロイヤルティへの影響度を踏まえ、どの課題から取り組むべきか、改善の優先順位を判断できます。

【特徴 3】“次の一手”につながる具体的示唆

分析結果から、自社の提供価値における「強み」と「弱み」が明確になります。顧客ロイヤルティへの影響度を踏まえ、どの課題から取り組むべきか、改善の優先順位を判断できます。

(成果物イメージ)



【TOPPAN BIZ】

「TOPPAN BIZ」は、TOPPAN が提供する総合ポータルサイトで、企業や社会の課題解決を支援するための情報を一元的に発信するプラットフォームです。

主な特徴と目的

- 情報の一元化

これまで TOPPAN が各事業部門やポータルサイトで個別に発信していた製品・サービス、ソリューション、イベント情報などを、TOPPAN BIZ で統合して提供しています。

- 課題解決型のコンテンツ

「すべてのお客さまと社会の課題を解決する」ことを目的に、すぐに活用できる製品・サービス、未来のビジネス創造に役立つヒント・アイデア、関連イベントやウェビナー情報などを掲載。

- 事業領域の広さ

TOPPAN は「情報コミュニケーション」「生活・産業」「エレクトロニクス」の3つの事業分野を持ち、それぞれの分野で培った技術やノウハウを融合させたトータルソリューションを提供しています。

- デジタル&サステナブル・トランスフォーメーション

SDGs の視点を経営戦略に取り入れ、デジタルとリアルを最適に組み合わせた事業展開を推進しています。

【IS ラボ 渡部 弘毅氏】

<職歴>

日本ユニシス(現 BIPROGY)、日本 IBM、日本テレネットを経て、2012 年に IS ラボ設立。
お客様の心理ロイヤルティを構造化し、アンケートから定量化し施策につなげていく独自の
方法論を提唱。ファンづくりの科学的かつ実践的なコンサルティング手法が注目されて
いる。各協会や団体、学術での研究活動、啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。
一般社団法人地域マーケティング経営推進協議会 理事
ウェブサイト：<https://www.is-lab.org/>

<著書>

- ◆ファンをつくる顧客体験の科学 「顧客ロイヤルティ」丸わかり読本
リックテレコム 2023/11
- ◆お客様の心をつかむ 心理ロイヤルティマーケティング 翔泳社 2019/12
- ◆営業変革 しくみを変えるとこんなに売れる メディアセレクト 2005/11



本サービスに関する情報については、当社サービスページも併せてご覧ください。
<https://www.fusion.co.jp/service/customer-loyalty>

《本リリースについてのお問い合わせ先》

フュージョン株式会社 ビジネス部門 マーケティング・プランニングチーム
<https://www.fusion.co.jp/contact/>

以 上